

図書館年報

《平成22年度》



市原市立中央図書館

平成22年度 図書館の1年間は



総貸出冊数

1,733,153 冊

総貸出人数

443,967 人

市民1人当たりの貸出冊数（貸出冊数÷人口）

6.2 冊

登録率（登録者数÷人口×100）

38.4 %

貸出1回当たりの利用冊数（貸出冊数÷利用者数）

3.9 冊

蔵書回転率（貸出冊数÷蔵書冊数）

1.7 回

市民1人当たりの蔵書冊数（蔵書冊数÷人口）

3.7 冊

市民1人当たりの資料購入費（資料購入費÷人口）

159 円

※1 蔵書冊数及び貸出冊数は、雑誌・紙芝居・視聴覚資料を含む。

※2 中央図書館と図書館システムで結ばれた15施設を合計した数値です。

行政効果

平成22年度に貸出された図書を、仮に利用者がすべて自費で購入して読んだとすると、その総額は約42億9千3百2万円になります。【総貸出冊数×出版物の平均単価2,477円（出版年鑑2010）】

これから図書館の必要経費（図書館費）約1億5千万円を差し引くと約41億4千3百2万円となり、市民一人当たり約1万4千858円の還元益（行政効果）が上がったこととなります。

はじめに

平成 22 年度の中央図書館を振り返り、まず思い浮かぶのは東日本大震災の影響で休館したことです。3 月 11 日に起きた未曾有の大災害ではありましたが、幸い中央図書館に大きな被害はなく、3 月 15 日から 22 日までの休館にとどめることができました。

しかしながら、その後の節電などの影響で未だに薄暗く空調もままならない状況が続いており、利用者の皆さまには、大変ご迷惑をお掛けしております。

そのような状況や社会全体の自粛ムードの影響か、来館者数は未だに低迷したまま推移しており、震災前の水準に戻ることを願うとともに、一日も早い被災地の復興を心よりお祈りいたしております。

また、平成 18 年度にスタートした「市原市子ども読書活動推進計画」の最終年度であった昨年度、第二次計画を無事にまとめることができ、今年度は子どもたちの読書の推進に向け、新たなスタートを切ることができました。ご協力をいただいた関係者の皆さまには、この場をお借りして御礼申し上げます。

読書は楽しさや感動、或いは生きる力を与えてくれるなど、人生をより豊かにしてくれるものです。また、特に心に残る子どもころの読書体験が、生涯にわたる読書習慣に繋がるとの考えから、中央図書館でも子どもの読書のきっかけづくりに最も力を注いでおり、今後とも、子どもたちが自ら読書の楽しさや素晴らしさを発見し、「生きる力」を身に付けることができる環境づくりに努めてまいります。

図書館の周りを見まわしますと、五井駅前東地区の都市交流拠点整備も、隣接する総合公園の工事が徐々に進み、少しずつその姿を現しています。完成の暁には、交流拠点としての機能が十分に発揮され、にぎわいと活気に満ちたまちなみが広がり、図書館にも来館者の増加をはじめとした影響がもたらされることを今から期待しております。

中央図書館が開館 20 周年を迎える今年度、地域を支える情報拠点として、皆さまの役に立つ図書館を目指し、職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後ともご利用いただきますようお願いいたします。

平成 23 年 7 月

館長 畑 島 信 雄

図書館年報目次

I. 図書館の概要

1. 市勢概要	2
2. 中央図書館運営の方針	4
3. 図書館の沿革	5
4. 施設の概要	7
5. 図書館システム	10
(1) 電算システム	10
(2) 配本システム	11
6. 図書館協議会	12
7. 職員構成	13
8. 平成23年度当初予算	14

II. 図書館の事業

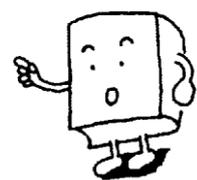
1. 資料の収集	17
(1) 図書	17
(2) 逐次刊行物	18
(3) 新聞	19
(4) マイクロフィルム	19
(5) 視聴覚資料	19
(6) 紙芝居	19
(7) 視聴覚ライブラリー機器保有数及び利用人数等	20
2. 図書館サービス	21
(1) 資料提供	21
① 個人貸出	21
② 予約・リクエスト	22
③ 団体貸出	23
④ 相互協力	23
⑤ 複写サービス	24
(2) レファレンス・サービス	24
(3) 障がい者サービス	24
(4) 講座・集会事業	25
(5) 利用状況	28
(6) 夜間・祝日開館	28
3. 蔵書点検	29
4. 広報	29
(1) 刊行物	29
(2) 展示	29
5. 視察等来館者	30
6. 館外活動事業	30

参考資料	32
------------	----

図書館蔵書統計、購入逐次刊行物(雑誌)、市原市立中央図書館設置条例
市原市立中央図書館管理運営規則、視聴覚ライブラリーの利用に関する規則

I

図書館の概要

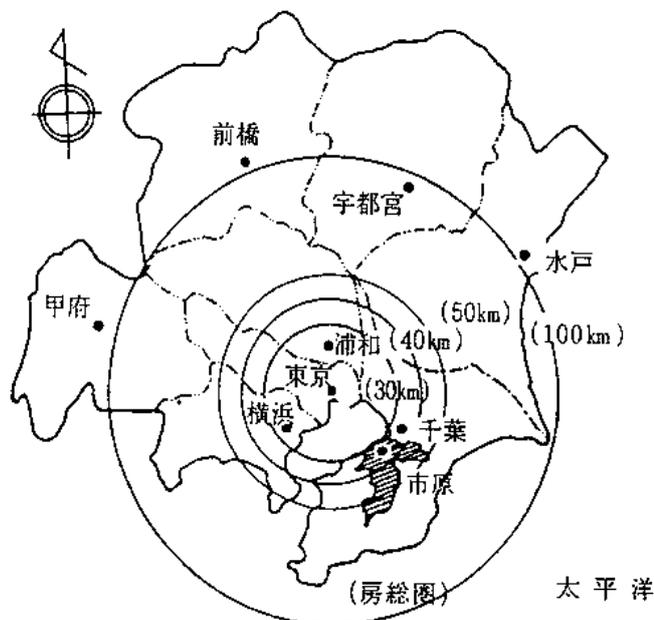


1. 市勢概要

(1) 位置

市原市は、首都東京から約50km圏内で、東経140°7'10"、北緯35°29'42"に位置している。北は千葉市、東に茂原市、長柄町、長南町、南に大多喜町、君津市、西に木更津市、袖ヶ浦市の5市3町と隣接している。市域面積は約368km²でほぼ楔型をなしており、その範囲は、東京湾から房総丘陵にかけて、東西約22km、南北約36kmにも及び。

首都圏の略図



(2) 沿革

市原市の沿革は、古代にまでさかのぼることができる。温暖な気候とともに、静かな入江と頂髪^{うなかみ}とよばれる丘陵をもつこの地域が、古代から居住に適していたことは、市内に数多く分布する遺跡が物語っている。

大化の改新後、房総は、^{かすさ}上総、^{しもうさ}下総、^{あわ}安房の3国に分割されたが、その上総国の中心地となっていたのが現在の市原市である。当時市内には、行政の中心である国衙^{こくが}が置かれ、また奈良時代に入ると市内惣社に文化の中心である国分寺が建立された。

中世に入ると、源頼朝による鎌倉幕府の開府に伴って、三浦半島と房総を結ぶ交通路が、より重要性を増し、市原市もその拠点として栄えた。しかし、それ以後江戸時代までは、武士階級の争いにまき込まれて混乱した時代が続いた。

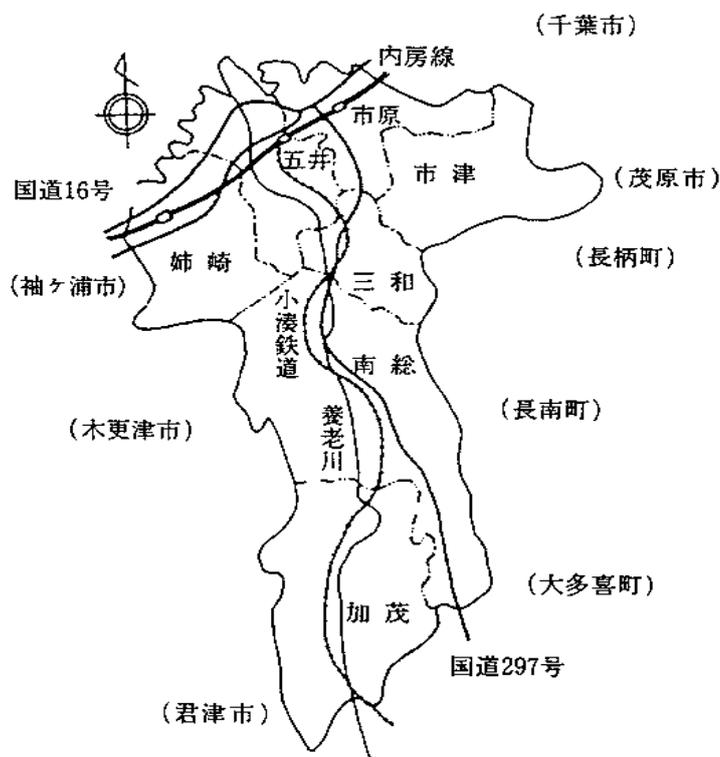
また、江戸時代に入っても、江戸幕府のお膝元という地理的条件からしばしば転封が行われ、180余の村々の多くは旗本知行地として所領されていた。

近代に入ると、明治4年の廃藩置県によって、鶴牧、鶴舞、菊間の各藩はそれぞれ県となり、更に3県が廃されて木更津県の一部となった。そして、明治6年には、千葉県に市原郡として組み込まれた。市原郡は、明治22年の町村制実施時に、ほぼ現在の大字に当たる172町村を合併して、21町村（町は八幡町のみ）が設置された。

この21町村の時代は、その後65年間続いたが、昭和20年代後半以降、全国的な市町村合併促進気運の中で、市原郡でも大規模な合併が行われ、昭和36年には、市原町、五井町、姉崎町、市津町、三和町、南総町、加茂村の6町1村となった。昭和26年に策定された「千葉県総合開発計画書」以降、千葉市から木更津市を結ぶ海岸地帯に一大工業地帯が建設され、現在1万余社の埋立地に、1,000社以上の企業が進出し、京葉臨海工業地帯として世界有数の工業地帯に成長した。市原市臨海部埋立地はその中核をなし、旭硝子など10万㎡を超える敷地面積大企業は20数社に及んでいる。

人口の増加に伴う道路、教育施設の整備など数多くの事業を遂行するため、広域的な行政が必要となり、昭和38年5月に北部の市原、五井、姉崎、市津、三和の5町によって、市原市が誕生した。また、昭和42年10月には、南部の南総町、加茂村の1町1村を加えて、旧市原郡全域を1市とする広域都市となって現在に及んでいる。

市原市地域区分図



(3) 人口

年次	面積 (km ²)	世帯数	人口			人口密度 (km ² 当り)	備考
			総数	男	女		
S. 38. 5	184.88	14,382	72,788	36,426	36,414	393.7	市制施行
S. 42.10	362.66	31,341	125,475	64,345	61,130	346.0	南総町 加茂村 } 合併
H. 23. 4	368.20	116,354	278,841	143,717	135,124	757.3	

2. 中央図書館運営の方針

(1) 目 標

市民の生涯学習と文化の発展に寄与するため、公民館図書室等と連携して図書館サービスの一層の推進を図る。

(2) 重点施策

図書館サービスの質の向上を目指して、次の項目に重点を置いて事業を展開する。

① 図書館資料の整備

図書、逐次刊行物、視聴覚資料等の図書館資料を整備し、内容の充実を図る。

② 夜間・祝日開館の実施

夜間開館については週2回・午後7時まで実施し、祝日開館はすべての祝日等を開館する。(ただし、月曜日と祝日が重なった場合は、月曜日を休館とし、翌火曜日を開館する)

③ 児童サービスの充実

子どもが本に親しめる環境を整備し、読書活動を支援するための事業の充実を図る。

④ 学校との連携

調べ学習の支援や体験学習の受け入れのための条件整備を図るとともに、積極的に情報交換を行い、学校図書室の整備に協力していく。

⑤ 団体貸出の推進

学校や子ども会、地域文庫などに対する団体貸出を推進し、登録団体の拡大を図る。

⑥ 障害者サービスの充実

録音図書の整備に努めるとともに、きめ細かなサービスの提供に努める。

⑦ 視聴覚ライブラリーの充実

視聴覚機器及び教材を整備保管し、利用者の求めに応じて提供・指導し、視聴覚教育の推進を図る。

⑧ 集会事業等の実施

市民の教養・知識を高めることを目的に講座等を実施するとともに、図書館の利用促進を図る。

⑨ 情報発信事業の推進

インターネット等を活用したサービスをさらに充実させ、各家庭や学校や関係機関等へ図書館情報を発信する事業を推進する。

3. 市原市立中央図書館の沿革

昭和62年	4月	市原市図書館基本構想調査委託実施
昭和63年	2月	市原市図書館基本構想調査報告書受理
	4月	教育委員会社会教育部に中央図書館準備室設置 職員体制 3名 図書館サービス基本計画策定のための調査研究着手
平成元年	1月	「市原市第二次5ヶ年計画（平成元年度～平成5年度）」策定 （図書館の建設が盛り込まれた。）
平成2年	1月	図書館サービス基本計画策定
	3月	中央図書館建築本体・設備工事着工
	4月	中央図書館準備室に庶務係及び開館準備係設置 職員体制 11名 中央図書館資料整備 中央図書館視聴覚備品整備 図書館電算システム導入準備 公民館図書室図書の蔵書点検整備 公民館図書室図書のデータマーク整備
平成3年	3月	市原市立中央図書館設置条例公布
	4月	中央図書館準備室に図書館サービス指導担当が置かれるとともに、係が庶務係、整理係及び奉仕係になる 職員体制 20名 中央図書館用資料整備 公民館図書室図書のデータマーク整備 中央図書館竣工
	5月	中央図書館準備室の事務所を市原市五井8182番地の2、市原市立中央図書館内に移転 5月15日市原市立中央図書館落成式
	7月	市原市立中央図書館管理運営規則公布 図書館電算システム整備
	11月	市原市立中央図書館、市原市立公民館図書室及び市原市三和コミュニティセンター図書室における図書室等の実施についての協議書取り交わし 11月27日市原市立中央図書館発足・開館
平成4年	6月	利用者端末機1台増設（計4台）
平成5年	12月	12日市原市市民会館小ホールにて、市制施行30周年を記念して「図書館フェスティバル」を開催
平成6年	7月	12日入館者50万人突破
平成7年	5月	24日図書館電算システムバージョンアップ （V1.1からV1.2へ移行）作業開始
	6月	8日図書館電算システムバージョンアップ作業終了
平成8年	3月	19日入館者100万人突破

平成9年	4月	開館時間延長（試行）の実施（毎週水曜日のみ午後7時まで） 館内職員10名を委員とする図書館電算システム更新検討委員会設置
	8月	図書館電算システム選定（指名競争入札）
平成10年	1月	障害者サービスとして「対面朗読」を開始
	2月	19日図書館電算システム導入のためのシステム移行作業開始
	3月	12日図書館電算システム稼働
	4月	1日より市原市菊間コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる
	10月	障害者サービスとして「録音図書」の貸出を開始
平成13年	5月	開館時間延長の本実施（毎週水曜日・金曜日は午後7時まで） 祝日開館（試行）の一部実施
	11月	開館10周年記念事業として、特別資料展や記念講演等を開催
平成14年	4月	15日より市原市ちはら台コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる。
	9月	図書館新電算システム選定（見積合わせ）
平成15年	2月	19日図書館新電算システム導入のためのシステム移行作業開始
	3月	12日図書館新電算システム稼働。ホームページ開設
	4月	25日インターネットによる資料検索・予約等のサービス開始
平成16年	4月	祝日開館（試行）の拡大（元旦を除くすべての祝日を開館）
平成17年	4月	祝日開館の本実施（元旦を除くすべての祝日等を開館）
平成18年	11月	開館15周年記念事業として、特別資料展を開催
平成19年	11月	平成19年度千葉県教育功労者 社会教育の部 団体部門の表彰を受ける
平成20年	6月	図書館新電算システム選定（企画提案方式：プロポーザル）
	10月	図書館新電算システム導入の為にシステム移行作業開始 22日より図書館新電算システム稼働 22日より市原市千種コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
平成21年	2月	1日より専用電話による自動音声応答サービスを開始
平成21年	5月	19日より市原市戸田コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
平成22年	6月	1日より各施設への配本を週3回から週5回に増便
	8月	1日より市原市鶴舞公民館図書サービスコーナー開設

4. 施設の概要

所在地 ☎290-0056

市原市五井8182番地2

電話番号 0436-23-4946

自動音声応答サービス専用 0436-24-3333

ファックス番号 0436-24-7777

(1) 規 模

① 敷地面積 10,510.00㎡

② 建築面積 2,891.16㎡

③ 延床面積 5,946.00㎡

④ 書 庫 〔(積層書庫3層+1層)(書架棚総延長 6.30 km)〕

	面 積	収蔵可能冊数(約)	備 考
1 階(1層)	564.52㎡	150,000冊	開架書庫・閉架書庫
中2階(2層)	577.21㎡	100,000冊	閉 架 書 庫
2 階(3層)	574.60㎡	100,000冊	閉 架 書 庫
3 階(4層)	574.60㎡	200,000冊	閉 架 書 庫
合 計	2,290.93㎡	550,000冊	

⑤ 閲覧席数 47席

⑥ 駐車場台数 116台(内3台分は身障者用)

(2) 建物構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造3階(一部4階)建て

(3) 着工年月日 平成 2年 3月27日

(4) 竣工年月日 平成 3年 4月25日

(5) 開館年月日 平成 3年11月27日

5. 図書館システム

市原市では、中央図書館と下記の公民館図書室等15室が電算オンラインで結ばれており、資料の所在とステータス(資料が貸出中であるか否か、いつ返却されるのか等の情報)が端末機でわかるようになっている。このため、中央図書館の資料が各公民館図書室等で、あるいは、各公民館図書室等の資料が各公民館図書室等同士で、というように一体的に利用され、有効利用が図られている。

この資料の物流を支えているのが配本システムで、週5回、配本車で中央図書館を起点にして各公民館図書室等を巡回し、予約及び返却資料等の配本に当たっている。

また、市原市立図書館のホームページからインターネットによる資料検索・予約等のサービスを行っており、専用電話による自動音声応答サービスにより図書の貸出期間の延長や利用状況の確認が可能となっている。

公民館・コミュニティセンター一覧

館名	所在地	電話番号
八幡公民館	☎290-0062 市原市八幡1050-1	0436-41-1984
姉崎公民館	☎299-0111 市原市姉崎2150-1	0436-61-0124
有秋公民館	☎299-0125 市原市有秋台西1-3-2	0436-66-0121
市津公民館	☎290-0154 市原市下野90-1	0436-74-5516
南総公民館	☎290-0225 市原市牛久520-1	0436-92-0039
鶴舞公民館	☎290-0512 市原市鶴舞624	0436-88-2002
加茂公民館	☎290-0557 市原市養老949-1	0436-98-0033
五井公民館	☎290-0056 市原市五井5472-1	0436-22-2121
辰巳公民館	☎290-0004 市原市辰巳台西3-14-1	0436-74-8521
国分寺公民館	☎290-0075 市原市南国分寺台1-2-6	0436-24-1600
三和コミュニティセンター	☎290-0207 市原市海士有木235-1	0436-36-4922
菊間コミュニティセンター	☎290-0007 市原市菊間1870-4	0436-42-3424
ちはら台コミュニティセンター	☎290-0158 市原市ちはら台南6-1-3	0436-50-2312
千種コミュニティセンター	☎299-0109 市原市千種2-1-2	0436-26-1515
戸田コミュニティセンター	☎290-0221 市原市馬立733	0436-95-6622

(1) 電算システム

① 導入機種

- i. 本体 富士通unixサーバコンピュータシステム
- ii. ソフトウェア 図書館システム iLiswing21/UX+

② 設置機器

- i. 中央図書館
 - 業務サーバ 1台
 - 公開DB・OPACサーバ 1台
 - Proxyサーバ 1台
 - WWWサーバ 1台
 - レファレンスシステムサーバ 1台
 - 情報端末管理サーバ 1台
 - CTIサーバ 1台
 - ファイアーウォール 1台
 - 事務用端末機 31台

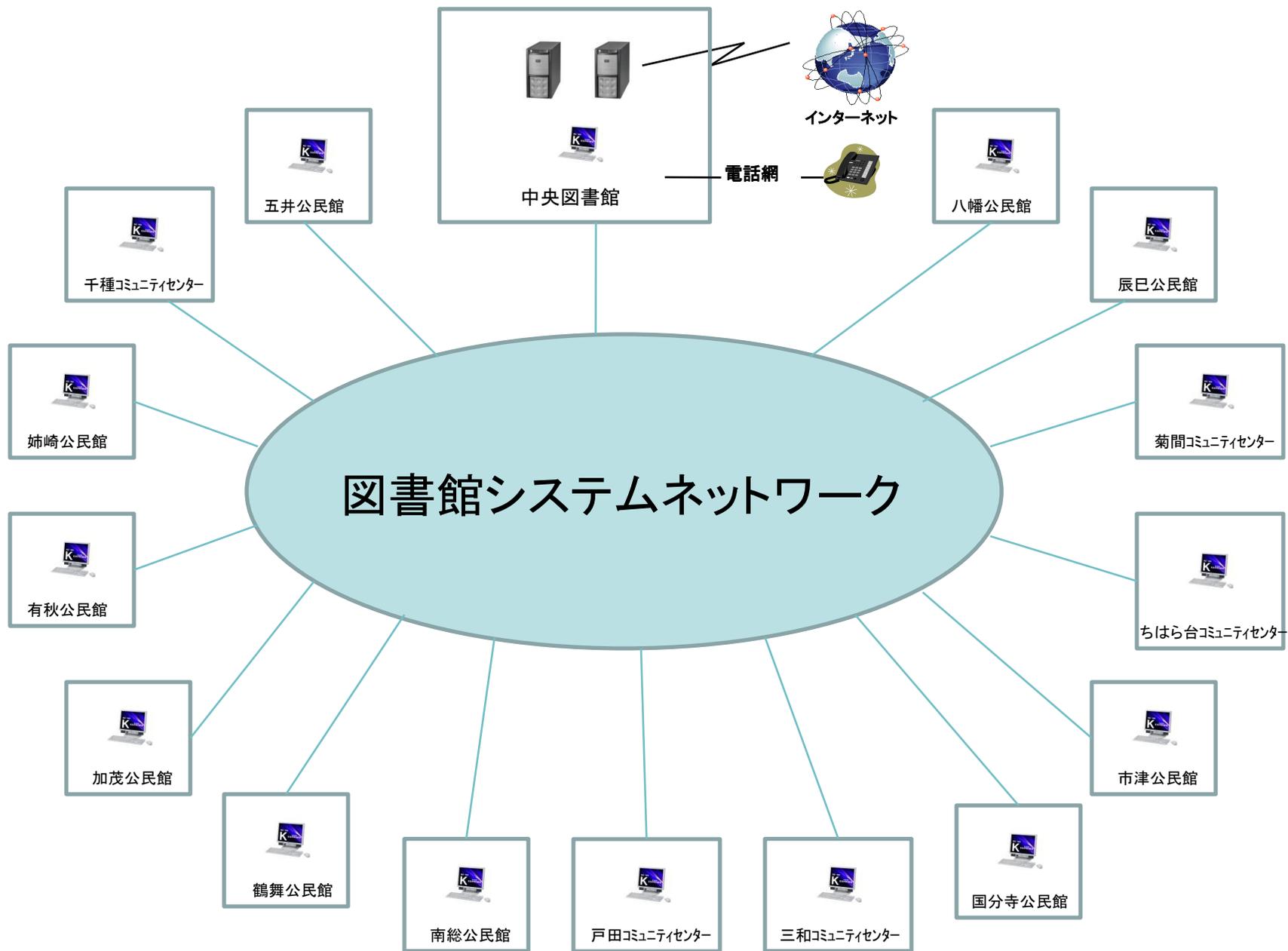
〔内 訳〕	事務室	5台
	視聴覚資料室	3台
	児童室	3台
	中央カウンター	5台
	中央カウンター裏作業室	2台
	レファレンスカウンター	2台

	コンピュータールーム	2台
	各書庫	4台
	荷捌作業室	1台
	蔵書点検用・会議室	4台
○	プリンター	6台
○	レシートプリンター	17台
○	利用者開放端末機	11台
○	情報サービスコーナー	6台
○	セルフ貸出機	1台

ii. 電算オンライン化施設（各公民館等図書室15施設）

事務用端末機は五井・八幡・姉崎・辰巳公民館・ちはら台コミュニティーに各3台、
 その他の公民館等に各2台、千種・戸田・鶴舞に各1台 計32台
 プリンターは各公民館等に1台ずつ（千種・戸田・鶴舞を除く） 計12台
 レシートプリンターは各デスクトップ端末・開放端末に1台ずつ 計37台
 利用者開放端末機は各公民館等に各1台ずつ（千種・戸田・鶴舞を除く）
 八幡・五井・姉崎・辰巳・ちはら台は各2台 計17台

- ③ 蔵書MARC（マーク） TRCマーク
- ④ 電算機器導入契約方法 企画提案方式（プロポーザル）

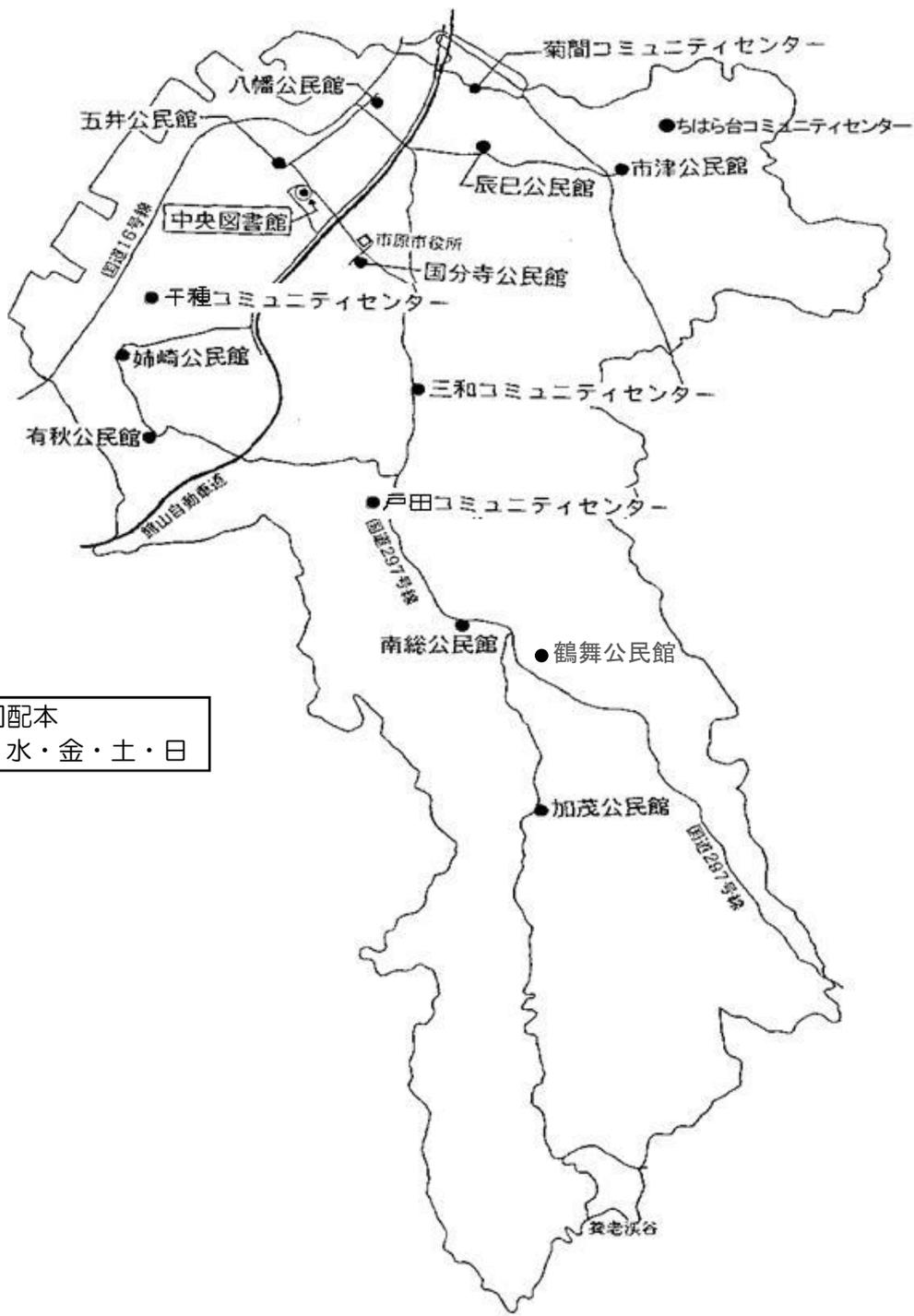


(2) 配本システム

① 巡回ルート

午 前
中央図書館
↓
三和コミュニティセンター
↓
加茂公民館
↓
南総公民館
↓
鶴舞公民館
↓
戸田コミュニティセンター
↓
有秋公民館
↓
姉崎公民館
↓
千種コミュニティセンター
午 後
中央図書館
↓
五井公民館
↓
八幡公民館
↓
辰巳公民館
↓
市津公民館
↓
ちはら台コミュニティセンター
↓
菊間コミュニティセンター
↓
国分寺公民館

週5回配本
火・水・金・土・日



② 配本冊数

H21年度とH22年度配本冊数の比較 ※鶴舞公民館22年度からサービス外となった。

利用館名	中央	五井	八幡	辰巳	市津	ちはら台	菊間	千種	姉崎	有秋	南総	戸田	加茂	三和	国分寺	鶴舞	合計
21年度	73,673	33,426	29,415	42,215	13,229	39,172	11,253	5,341	50,649	20,601	15,182	3,551	3,109	8,918	34,318	—	384,052
22年度	72,743	33,562	29,944	38,560	13,963	39,503	10,925	6,160	48,266	20,080	14,646	4,402	3,546	8,869	33,624	695	379,488
増 減	△ 930	136	529	△ 3,655	734	331	△ 328	819	△ 2,383	△ 521	△ 536	851	437	△ 49	△ 694	—	△ 4,564
増減比	0.987	1.004	1.018	0.913	1.055	1.008	0.971	1.153	0.953	0.975	0.965	1.240	1.141	0.995	0.980	—	0.988

6. 中央図書館協議会

(1) 中央図書館協議会委員名簿

(平成22年12月27日現在)

氏名	職業等	備考
図書館法第15条〔学校教育関係者〕		
西川 直文	市原市私立幼稚園協会長	
小林 慈憲	市原市立養老小学校長	
鈴木 茂	市原市立双葉中学校長	
鈴木 尚美	千葉県立市原緑高等学校長	
図書館法第15条〔社会教育関係者〕		
渡邊 康二	市原市PTA連絡協議会 常任委員	
神所 里美	千葉県高等学校PTA連合会市原地区理事校 PTA会計監査	
金子 みどり	いちほら文庫・おはなし会連絡協議会代表	
図書館法第15条〔家庭教育関係者〕		
木栖 隆子	市原市子ども会育成会連絡協議会 副会長	
図書館法第15条〔学識経験者〕		
清水 夏繪	帝京平成大学図書館長	
齋藤 大輔	市原市社会福祉協議会 ソーシャルワーカー	
高澤 洋子	元市原市立辰巳公民館長	
齋藤 昇	元市原市立中央図書館協議会長	

(2) 平成22年度中央図書館協議会会議

開催月日	議題等	備考
10月7日(木)	(1) 平成21年度市原市立中央図書館事業報告について (2) 平成22年度市原市立中央図書館事業計画について (3) 市原市子ども読書活動推進計画(第二次)について (4) その他	

7. 図書館職員構成等

(平成23年4月1日現在)

(1) 職員数

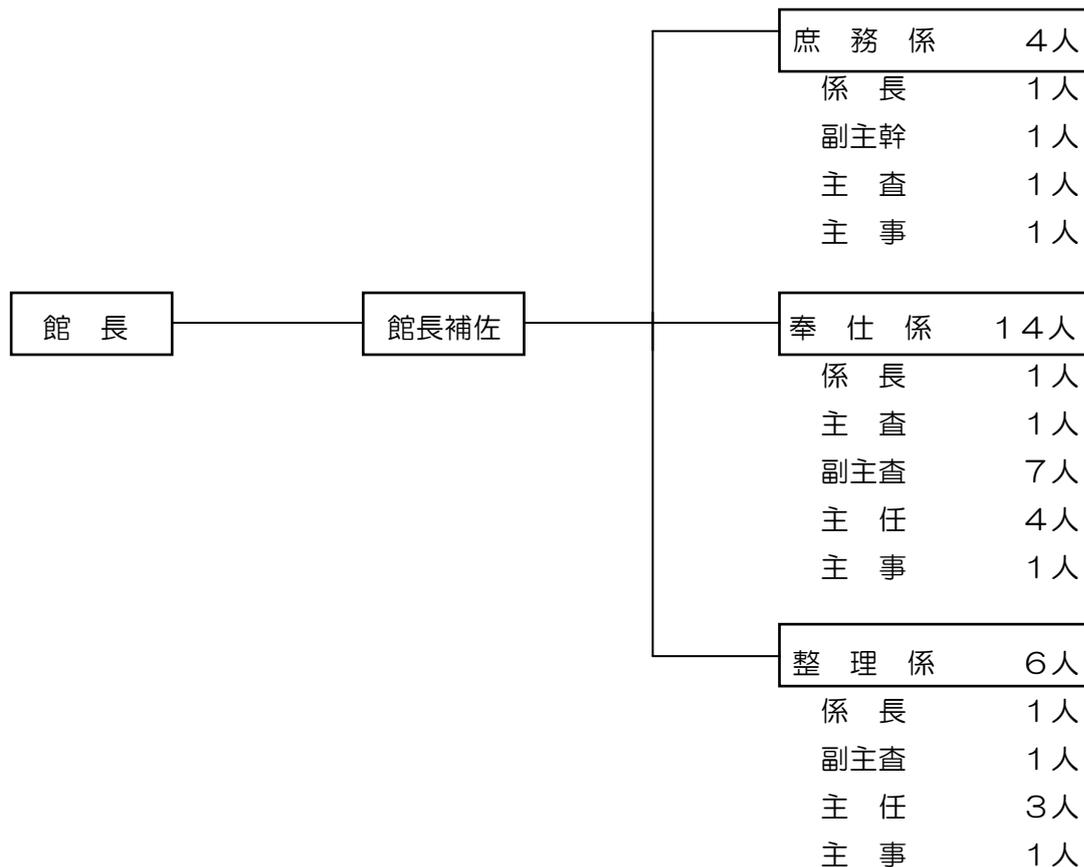
	職員数				専任職員数の内訳			
	専任	兼任	嘱託	計	司書	事務	その他	計
男	14	—	—	14	3	11	—	14
女	12	—	11	23	8	4	—	12
計	26	—	11	37	11	15	—	26

(2) 職員構成

	館長	館長補佐	副主幹	係長	主査	副主査	主任	主事	嘱託	計
男	1	1	1	3 (1)	1	3 (2)	3 (1)	1		14 (4)
女					1	5 (5)	4 (4)	2	11 (11)	23 (20)

※ () はうち司書資格所有者

(3) 組織図



8. 平成23年度当初予算

【目、図書館費】

(単位：千円)

節	23年度	22年度	比較増減	説明
1 報 酬	17,308	15,097	2,211	嘱託職員報酬、図書館協議会委員報酬
7 賃 金	504	504	0	臨時職員賃金
8 報 償 費	260	2,470	△ 2,210	講師謝礼
9 旅 費	90	91	△ 1	研修会、会議等
11 需 用 費	21,681	23,525	△ 1,844	
11 消 耗 品 費	7,377	9,622	△ 2,245	事務用品等（新聞雑誌等）
20 燃 料 費	35	35	0	公用車用ガソリン
30 食 糧 費	3	3	0	会議、講師、来客等
40 印 刷 製 本 費	299	284	15	利用案内、図書利用カード等
50 光 熱 水 費	11,095	12,704	△ 1,609	電気、ガス、水道
61 修 繕 料	2,872	877	1,995	施設等
12 役 務 費	1,527	1,387	140	
10 通 信 運 搬 費	1,344	1,302	42	電話、ハガキ、発送料等
40 手 数 料	168	28	140	簡易水道法定検査料
60 保 険 料	15	57	△ 42	自賠償保険料
13 委 託 料	41,221	40,549	672	
10 事 務 委 託 料	9,803	8,599	1,204	図書装備・マーク作成等
20 施 設 管 理 委 託 料	30,131	30,595	△ 464	中央図書館管理業務
30 調 査 委 託 料	1,287	1,355	△ 68	建築設備定期点検業務
14 使用料及び賃借料	29,314	28,368	946	電算機賃借料等
18 備 品 購 入 費	35,000	41,300	△ 6,300	図書購入費等
19 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金	93	93	0	図書館協会負担金
27 公 課 費	8	72	△ 64	自動車重量税
計	147,006	153,456	△ 6,450	

	一般会計 予算 (A)	教育費 (B)	対総予算 (B/A)	図書館費 (C)	対教育費 (C/B)	人口一人当たり 図書購入費
	千円	千円	%	千円	%	円
H22	82,230,000	10,219,500	12.4	153,456	1.5	148
H23	85,350,000	11,016,800	12.9	147,006	1.3	126

(平成23年4月1日現在人口 278,841人)

平成23年度当初予算

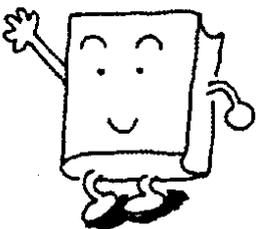
【目. 社会教育総務費】

(単位：千円)

節	23年度	22年度	比較増減	説明
3 職員手当等	1,800	1,800	0	時間外勤務手当
8 報償費	228	240	△12	子ども読書活動推進事業費
9 旅費	8	3	5	研修会、会議
11 需用費	167	182	△15	
11 消耗品費	33	34	△1	ライブラリー業務・読書フォーラム
30 食糧費	10	13	△3	会議・講師等
40 印刷製本費	59	63	△4	「子ども読書の日」啓発ポスター
61 修繕料	65	72	△7	ライブラリー教材及び教材修繕料
12 役務費	78	91	△13	
40 手数料	63	63	0	視聴覚ライブラリー映写機点検手数料
50 筆耕翻訳料	15	28	△13	毛筆賞状書き
13 委託料	20	10	10	保育業務委託（読書フォーラム）
18 備品購入費	900	900	0	視聴覚教材ビデオ・DVD及び液晶ビデオプロジェクター
19 負担金補助金及び交付金	35	35	0	千葉県視聴覚ライブラリー連絡協議会負担金
計	3,236	3,261	△25	

Ⅱ

図書館の事業



1. 資料の収集

「市原市立図書館資料収集方針」（平成7年4月1日施行）、「市原市立図書館資料選定基準」（同）、「市原市立図書館資料選定マニュアル」（同）、「市原市図書館・公民館図書室資料整備計画」（平成21年3月策定）に基づき、館内に設置した「図書館資料選定会議」において資料を選定し、収集した。

（1） 図 書

図書の収集は購入と寄贈による。購入については市原書店共同組合を窓口にして14,108冊を購入した。また、寄贈については郷土資料を中心に1,298冊を受入れた。

種別 区分	一般書	文庫	大活 字本	児童書	青少年 図書	一般 参考書	郷土 資料
購 入	9,133	1,653	132	2,020	362	287	37
寄 贈	750	160	0	93	0	2	293
所蔵冊数	407,832	50,250	2,581	101,811	11,535	19,337	10,654
種別 区分	団 体 図 書	外国語 資 料	合 計				
購 入	473	11	14,108				
寄 贈	0	0	1,298				
所蔵冊数	47,225	2,678	653,903				

公民館図書室については、中央図書館の図書購入費のなかから年度当初に各公民館図書室に図書購入費を配分し、図書整備をした。

◇ 平成22年度公民館図書室図書収集状況

館名 項目	姉 崎 公民館	有 秋 公民館	五 井 公民館	国分寺 公民館	八 幡 公民館	辰 巳 公民館	市 津 公民館
購入冊数	1,571	993	1,979	850	1,776	1,388	1,037
館名 項目	南 総 公民館	加 茂 公民館	合 計				
購入冊数	1,008	537	11,139				

中央図書館では、利用者あるいは公民館図書室等のリクエストにより、図書を1,246冊購入した。

◇ 中央図書館のリクエストによる購入状況

年度 項目	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
受付件数	1,814	1,639	1,665	4,170	4,245
購入件数	1,037	1,029	1,248	1,335	1,246

※ 平成21・22年度については、公民館図書室等からのリクエストを含む。
(平成21年度2,160件、平成22年度678件)

◇ 中央図書館および公民館・コミュニティセンター図書室図書整備状況

館名 冊数	中央 図書館	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	八幡 公民館	辰巳 公民館	菊間 コミュニティセンター
所蔵冊数	691,817	30,557	17,114	65,567	20,088	32,527	25,060	20,885
館名 冊数	市津 公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三和 コミュニティセンター	南総 公民館	加茂 公民館	公民館 計	コミュニティセンター 計	合計
所蔵冊数	23,244	26,134	19,935	33,501	18,304	265,962	66,954	1,024,733

* 雑誌・紙芝居を含む * 中央図書館は視聴覚資料は除く

(2) 逐次刊行物

中央図書館では、月刊誌等194タイトル、隔週誌等13タイトル、週刊誌19タイトルを購入した。なお、年版の出版物は図書として収集している。

◇ 中央図書館逐次刊行物受入れ状況

区分 項目	購 入			寄 贈	合 計
	月刊誌等	隔週誌等	週刊誌		
タイトル	194	13	19	16	242

受入れした逐次刊行物は、資料の種類に応じて期間を定めて保存している。

保存年月	保 存 要 綱	該当タイトル数
永年保存	・ 地域と特に関係のある雑誌及び図書館関係雑誌	17
	・ 調査、研究の用に供する雑誌	10
	・ 法規関係雑誌	4
	・ その時代を示す歴史的資料として意義があると判断される雑誌	2
	・ その他永年保存が適当と判断される雑誌	20
5年保存	・ 永年保存以外の月刊誌、隔月刊誌、季刊誌、増刊誌	174
3年保存	・ 永年保存と5年保存以外の週刊誌 ・ その他内容の劣化により魅力が乏しいと判断される雑誌	15

(3) 新聞

原紙は種類に応じて期限を定め保存している。

保存年限	紙名
永年保存	地域新聞
5年保存	読売新聞(千葉版) 朝日新聞(千葉版) 産経新聞 東京新聞
3年保存	日刊スポーツ スポーツニッポン 日経流通新聞
1年保存	千葉日報 朝日新聞(全国版) 毎日新聞 読売新聞(全国版) 日本経済新聞 日刊工業新聞 日経産業新聞 週刊読書人 図書新聞 MAINICHI-WEEKLY 高校生新聞 Japan Times Daily Yomiuri INTERNATIONAL PRESS(ポルトガル語)

(4) マイクロフィルム

新聞名	内容	巻数	
毎日新聞	東京本社版	明治 5年～平成12年	1,695
	千葉版	昭和 2年～平成21年	137
千葉日報	昭和32年～平成12年	438	

(5) 視聴覚資料

著作権法に基づき「個人視聴用貸与承認」の受けてある資料から民間のレンタル資料と重複しない物を中心に、市民の文化と教養に資する資料を選定、受入れした。

◇ 平成22年度視聴覚資料収集状況

種別 区分	カセットテープ	コンパクト ディスク	ビデオテープ	録音図書	DVD	計
購入点数	0	122 (156)	0	14 (70)	192 (192)	328
所蔵点数	993	3,839	5,331	501 (1,782)	1,057	11,721

※ 数値はタイトル数。()内は枚数または巻数

(6) 紙芝居

◇ 平成22年度紙芝居収集状況

購入点数 81点

所蔵点数 2,059点

(7) 平成22年度視聴覚ライブラリー機器保有数及び利用人数等

(1) 保有教材名及び保有台数等

機 材 名	数 量	機 材 名	数 量
16ミリ映写機	6台	暗 幕	21枚
液晶プロジェクター	3台	スクリーン（スタンド 2台含）	7枚
OHP	1台		

(2) 保有資料数

種 類	数 量
16ミリフィルム	173本
ビデオテープ（VHS）	434本
D V D	167本

(3) 視聴覚機器利用状況（件）

貸 出 機 材 名	貸出数
16ミリ映写機	9
液晶プロジェクター	57
O H P	2
ワイヤレスアンプ	19
暗 幕	85
スクリーン（スタンド含む）	41
D V D	58
16ミリフィルム	24
ビデオテープ	77

(4) 視聴覚機器公共施設等団体利用状況（件）

機 材 名	貸出件数
公民館	24
小学校	9
地域子供会	29
中学校	0
保育所	12
幼稚園	4
高齢者施設	7
市民団体	28
合 計	113

(5) ライブラリー利用団体参加人数

種 別	参加人数
大 人（20歳以上）	4,182人
子ども（20歳未満）	7,441人
合 計	11,623人

2. 図書館サービス

(1) 資料提供

平成22年度は283日開館して、個人及び団体に対し資料提供を行った。

① 貸出（中央図書館のみ）

平成22年度には、新規登録者として2,687人に図書利用カードを発行し、これにより個人登録者は106,968人に達した。また、210,554人に対して918,351冊を貸出した。

登録者数	106,968人
貸出数	918,351冊
うち児童図書	211,580冊
うち視聴覚資料	57,365点

貸出人数の推移（人）

年度	18	19	20	21	22
貸出人数	224,449	217,252	211,330	218,018	210,554
対前年比	△ 4.4%	△ 3.7%	△ 2.7%	3.2%	△ 3.4%

貸出冊数の推移（冊・点）

年度	18	19	20	21	22
貸出冊数	956,820	938,366	928,975	938,899	918,351
対前年比	1.5%	△ 1.9%	△ 1.0%	1.1%	△ 2.2%

うち児童図書の推移（冊）

年度	18	19	20	21	22
貸出冊数	210,197	212,823	207,824	205,219	211,580
対前年比	1.1%	1.2%	△ 2.3%	△ 1.3%	3.1%

うち視聴覚資料の推移（点）

年度	18	19	20	21	22
貸出点数	69,433	66,048	62,748	63,701	56,032
対前年比	△0.007%	△ 4.9%	△ 5.0%	1.5%	△ 12.0%

※ 視聴覚資料の点数には、録音図書を含まない。

新規登録者の推移（人）

年度	18	19	20	21	22
貸出人数	2,996	2,810	2,680	2,800	2,687
対前年比	△ 15.1%	△ 6.2%	△ 4.6%	△ 4.5%	△ 4.0%

◇ 平成22年度の月別貸出

月	貸出人数	貸出冊数	月	貸出人数	貸出冊数
4月	17,749	76,351	10月	19,261	82,328
5月	18,740	80,901	11月	17,425	73,762
6月	18,147	80,603	12月	15,844	71,978
7月	20,609	87,370	1月	17,213	75,218
8月	20,793	88,823	2月	14,909	63,617
9月	18,506	83,302	3月	11,358	54,098
			合計	210,554	918,351

(団体図書、視聴覚資料を含む)

◇ 平成22年度の記録

項目	記録	達成年月日	備考
最大新規登録者数	28人	H22年 8月 6日	過去最高記録 122人 H12年11月22日
最大個人貸出人数	1,191人	H22年10月31日	// 2,359人 H 8年 7月21日
最大個人貸出冊数	5,404冊	H22年 5月30日	// 8,836冊 H18年 1月 4日

公民館図書室等では814,802冊の貸出を行い、中央図書館と合わせると全体で1,733,153冊(対前年比△3.90%)の貸出となり、市民一人当たり6.2冊を貸出したことに相当する。

◇ 市原市立図書館貸出状況(団体貸出含む)

館名	中央図書館	姉崎公民館	有秋公民館	五井公民館	国分寺公民館	千種 コミュニティセンター	八幡公民館	辰巳公民館
H21冊数	938,899	149,344	57,620	103,488	46,808	1,736	104,741	121,656
H22冊数	918,351	138,576	49,913	103,926	46,865	2,476	96,143	107,683
対前年比	△ 2.19%	△ 7.21%	△ 13.38%	0.42%	0.12%	42.63%	△ 8.21%	△ 11.49%
館名	菊間 コミュニティセンター	市津公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三和 コミュニティセンター	南総公民館	戸田 コミュニティセンター	加茂公民館	鶴舞公民館
H21冊数	30,257	48,793	135,714	11,253	43,488	1,465	8,255	-----
H22冊数	28,784	46,716	129,378	12,057	41,794	1,797	8,112	582
対前年比	△ 4.87%	△ 4.27%	△ 4.67%	7.14%	△ 3.90%	22.66%	△ 1.73%	-----

② 予約・リクエスト

平成22年度は、33,535冊の予約・リクエストを受付した。また、公民館図書室等より678冊のリクエストを受付した。このうち貸出中の資料と公民館で所蔵している29,290冊については予約として処理し、公民館所蔵の資料については、配本車で取り寄せて提供した。また、市内で所蔵していないものについては、1,246冊を購入して提供し、また、2,999冊は市外図書館から相互協力で取り寄せて提供した。

◇ 平成22年度 中央図書館 予約・リクエスト処理件数

受付冊数	予 約		リ ク エ ス ト	
	予約(貸出中の資料と公民館等で所蔵)	相互協力(市外から取り寄せ)	購 入	
33,535	29,290	2,999	1,246	

※ リクエストに関しては、公民館図書室等よりの依頼を含む。

◇ 平成22年度 中央図書館、公民館図書室等 予約・リクエスト受付件数

中央図書館	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	千種 コミュニティセンター	八幡 公民館	辰巳 公民館
33,535	17,879	8,174	10,817	10,679	2,076	9,713	12,156
菊間 コミュニティセンター	市津 公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三和 コミュニティセンター	南総 公民館	戸田 コミュニティセンター	加茂 公民館	鶴舞 公民館
5,144	5,687	23,030	2,359	5,078	1,621	1,113	627

※ 中央図書館には雑誌・視聴覚資料等の予約・リクエストを含む。

③ 団体貸出

平成22年度は439団体に対して29,718冊の資料を貸出した。

◇ 過去5ヶ年の団体貸出の伸び

年 度	18	19	20	21	22
利用団体延数	320	451	411	419	439
貸出冊数	32,021	32,721	33,604	30,572	29,718

◇ 登録団体数

幼稚園	小学校	学童保育	中学校	高等学校	市内の官公署	文庫団体	社会教育団体	その他	合 計
7	48	17	16	1	10	5	7	38	149

④ 相互協力

利用者から要望のあった資料で、市内で所蔵していないものについては、県立図書館や他市の市立図書館等から借受けて利用者に提供した。また、他市等から要望のあった資料は、県の協力車などを通じて貸出した。

◇ 平成22年度相互協力の実績

借 受			貸 出		
主 な 借 受 元	市町村名	冊数	主 な 貸 出 先	市町村名	冊数
		県立図書館		738	
	千 葉 市	226		船 橋 市	458
	袖ヶ浦市	164		佐 倉 市	285
	八千代市	155		市 川 市	279
	佐 倉 市	149		八千代市	276
	八 街 市	131		袖ヶ浦市	256
	富 里 市	120		習志野市	240
	君 津 市	115		木更津市	196
	そ の 他	1,201		そ の 他	2,838
	計	2,999		合 計	5,368

⑤ 複写サービス

利用者用に複写機1台を設置し、14,333枚を提供した。

(コピー料金：白黒…1枚10円、カラー…1枚50円)

◇ 過去5ヶ年の複写サービスの推移

年 度	18	19	20	21	22
枚 数	21,744	20,358	16,853	17,781	14,333

(2) レファレンス・サービス

中央図書館では、利用者からの文献調査や読書相談に応じるために、専門職員2名を配置し、質問受付から文献調査、検索、利用者への回答を行う一連のレファレンス・ワークに従事した。

◇ 平成22年度レファレンス・サービス(中央カウンター・児童室含む)

受 付					回 答				
口 頭	電 話	文 書	メ-ル	計	資料案内	資料提供	他館紹介	その他	計
8,616	102	10	4	8,732	2,314	4,798	51	1,569	8,732

◇ 過去5ヶ年のレファレンス・サービスの伸び

年 度	18	19	20	21	22
件 数	5,931	6,341	5,756	7,664	8,732

(3) 障がい者サービス

中央図書館では、視覚に障がいのある方のために、録音図書の出貸を実施した。

録音図書貸出

利用者登録数	12名
貸 出 回 数	発送 156回
	来館 17回
貸出タイトル数	221タイトル
貸出総巻数	1,397巻

(4) 講座・集会事業

図書館資料の利用を促進するとともに、市民の教養、知識を高め、さらには地域文化の向上、発展をめざし下記の事業を行った。

① 講演会

実施月日	講師	演題	入場者数
平成23年2月4日	海堂尊	医学と文字のはざまで	255名

② 歴史講座

実施月日	講師	演題	入場者数
平成22年11月21日	白井久美子	ヤマト王国と上海上国造	36名

③ 子どもと読書講座

実施月日	講師	演題	入場者数
平成22年5月8日	人形劇団「Z」	おやゆび姫	58名
平成22年11月14日	坂口美佳子	午前 イオンってイーモン?~電気でパンをやこう~ 午後 海の生物~煮干しの解剖とチリメンモンスターさがし~	73名

計 131名

④ 映画鑑賞会

実施月日	上映回数	上映作品	入場者数
平成22年4月25日	2回(午前・午後)	「雨ふり小僧」「るんは風の中」	20名
平成22年5月2日	2回(午前・午後)	「ハローキティのとまった大時計」 「がんばれ!けろっぴーず」	43名
平成22年5月4日	2回(午前・午後)	「そくそく村のオバケたち」	45名
平成22年6月27日	2回(午前・午後)	「小さい潜水艦に恋をしたでかすぎるクジラの話」	55名
平成22年7月25日	2回(午前・午後)	「学校の怪談 恐怖の学校編」	162名
平成22年8月6日	2回(午前・午後)	「ライラの冒険 黄金の羅針盤」	62名
平成22年8月13日	2回(午前・午後)	「ムーミン谷の彗星」	82名
平成22年8月20日	2回(午前・午後)	「ピーターパン」	110名

実施月日	上映回数	上映作品	入場者数
平成22年8月27日	2回（午前・午後）	「あらいぐまラスカル」	73名
平成22年9月26日	2回（午前・午後）	「山古志村のマリと三匹の子犬」	28名
平成22年10月14日	2回（午前・午後）	「こぎつねのおくりもの」 「14ひきのあきまつり」	47名
平成22年11月7日	1回（午後）	「パッチ・アダムス」	15名
平成22年11月13日	1回（午後）	「ベイブ」	32名
平成22年11月19日	1回（午後）	「おさるのジョージ」	18名
平成22年12月19日	2回（午前・午後）	「盲導犬クイールの一生」 「クリスマスのおくりもの」	46名
平成23年1月23日	2回（午前・午後）	「みんないちばん」「サヨナラ、みどりが池」	42名
平成23年2月20日	2回（午前・午後）	「にじになったさかな」 「そくそく村のオバケたち2」	65名
平成23年3月13日	2回（午前・午後）	「シンデレラ」	36名

計 981名

⑤ おはなし会

実施月日	講師	内容	回数及び入場者数
毎月 第1・3水曜日	図書館職員	・絵本 ・紙芝居 ・歌遊び	22回 330人

⑥ 一日図書館員（図書館への理解を深めてもらうため、図書館業務の体験を実施した。1日2回）

実施月日	8月3日	8月4日	8月5日	8月6日	計 8回
参加人数	12名	12名	11名	12名	計 47名

⑦ 図書・雑誌リサイクル（廃棄図書の有効利用のため市民等への無料配布）

団体（公共施設等）向け

実施月日	団体数	配布数
10月28日	39団体	図書 685冊
随時	2団体	図書 400冊

市民向け

実施月日	入場者数	配布数
10月31日	446名	図書 3,189冊
		雑誌 1,429冊

⑧ 読書週間事業

実施月日	事業名	内容
4月23日～ 5月12日	子ども読書週間記念事業 「いちほらっ子読書フェスタ」	子どもたちに、おはなしや本の世界を楽しみ親しんでもらい、子どもの読書活動の推進を図った。
10月27日～ 11月21日	図書館iらんど 子ども読書活動推進フォーラム	文字・活字文化に一層親しんでもらうと同時に子どもの読書活動の推進を図った。

(5) 利用状況

① 開館日数	283日
② 入館者数	502,659人
一日最多入館者数	2,536人
一日平均入館者数	1,776人
平日平均入館者数	1,653人
土曜日平均入館者数	1,930人
日曜日平均入館者数	2,085人
③ 図書類貸出冊数	860,986冊 (団体貸出を含む)
一日最多貸出数	5,053冊
一日平均貸出数	3,042冊
④ 視聴覚資料貸出点数	56,365点
一日最多貸出数	382点
一日平均貸出数	203点
※但し、録音図書1,333点を含む。	
⑤ 全資料貸出数	918,457点 (団体貸出を含む)
一日最多貸出数	5,404点
一日平均貸出数	3,245点

なお、平成23年3月11日の東日本大震災により3月15日から22日まで閉館した。

(6) 夜間・祝日開館の利用状況

夜間開館については、週2回（水曜日・金曜日）、一般開架室を午後7時まで開館した。

① 開館日数	85日
② 入館者数（午後5時以降）合計	6,181人
③ 貸出人数	8,015人
④ 貸出冊数	31,048冊
⑤ 一日平均入館者数	73人
⑥ 一日平均貸出冊数	365冊
	(午後5時時点の継続利用者含む)

祝日開館については、元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を開館した。

① 開館日数	9日
② 入館者数合計	14,902人
③ 貸出人数	6,125人
④ 貸出冊数	25,809冊
⑤ 一日平均入館者数	1,656人
⑥ 一日平均貸出資料数	2,868冊

3. 蔵書点検

中央図書館では年1回休館し、蔵書点検を行った。

期 間	作 業 内 容	延作業人数
平成23年 2月25日～3月3日	開架資料612,722冊をスキャンし、データベースの照合を行い所蔵状況を確認した。	132人

4. 広報

(1) 刊行物 平成22年度の刊行物は次のとおり。

刊 行 物 名	配 布 対 象	作成部数
図 書 館 年 報	県内図書館、市の関係機関等	250部
図書館報「こすもす」(年4回)	市内公立・私立学校、市の施設、県内図書館 他	1,700部/回
一般向け図書館案内 「ようこそ図書館へ」	市内各公民館図書室・コミュニティセンター図書室	3,500部
新1年生向け図書館案内 「図書館へいこう!」	市内公立・私立小学校	3,500部

(2) 展示

	展示架 1	展示架 2	セレクトブックコーナーA	セレクトブックコーナーB
4月	いちばらっ子読書フェスタ2011 知ってますか?今年はこの年 ★生誕〇〇年の人特集★		新入学・新入園の心得 対談 ~いろいろな人の話を 聞いてみよう~	お花・桜 一品・逸品 ~おくりもの・老舗・ブランド~
5月	いちばらっ子読書フェスタ2011 知ってますか?今年はこの年 ★生誕〇〇年の人特集★		対談 ~いろいろな人の話を 聞いてみよう~ もう一度学びたい	一品・逸品 ~おくりもの・老舗・ブランド~ 防ぎたいダニ・カビ
6月	世界禁煙デー (保健センター)	W杯 南アフリカ大会開催	水木しげる	作ってみよう! ~梅・梅干・ジャムなど~
7月	子どもと一緒に たのしもう	スタジオジブリ 映画原作などの本	夏 (夏にまつわるetc...)	夏だ!宿題だ!
8月	特定検診・特定保 健指導 (保健センター)	海 名前に海のつく小説 海遊び・漂流物 流され異国についた人	夏 (夏にまつわるetc...)	夏だ!宿題だ!
9月	秋のあしおと	農業はじめませんか	救急の日(五井消防署) 日本語・漢字をよく知ろう!	自転車に乗って
10月	図書館 i ら ん ど ようこそ妖怪の世界へ 水木しげる展	宇宙の不思議	「水木しげる&妖怪」	自転車に乗って 「大人も楽しむ絵本の世界」
11月	ふしぎへの入口	もじゃもじゃあたまの ペーター	「水木しげる&妖怪」 国民健康保険の周知 (国民健康保険課)	「大人も楽しむ絵本の世界」
12月	日本の年末年始	メリー・クリスマス	メリー・クリスマス	「大人も楽しむ絵本の世界」
2011年1月	海堂尊の世界	冬のおすすめ スポーツ	新年です! 初詣・神社・ご利益	「江」 徳川三代・信長 浅井家・お市など
2月	ビジネスのヒント	LOVE♥文科系部活	ひ・と・り	通園・通学お入学
3月	健康いちばら21 (保健センター)	入部求ム! 運動部LOVE!	緊急特集 地震・自然災害対策	百年文庫

◇ その他《特集》 [ブラウジングコーナーの一角 (中央カウンター前)]

返却された小説等 通年

課題図書 6月～8月

新着図書 通年

5. 視察等来館者

中央図書館で、施設見学・体験学習等の受け入れを行った。

内 容	対 象	人 数 等
職場体験学習	小・中学生	43人 (13校)
施設見学	幼稚園・小学生	145人 (5校)
インターンシップ	高校生	5人 (3校)
図書館学実習	大学生	2人 (1校)
社会奉仕体験活動	小・中初任・高10年勤続教諭	23人 (15校)

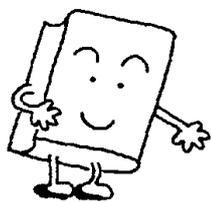
6. 館外活動事業

中央図書館から出かけて図書・読書普及活動を実施

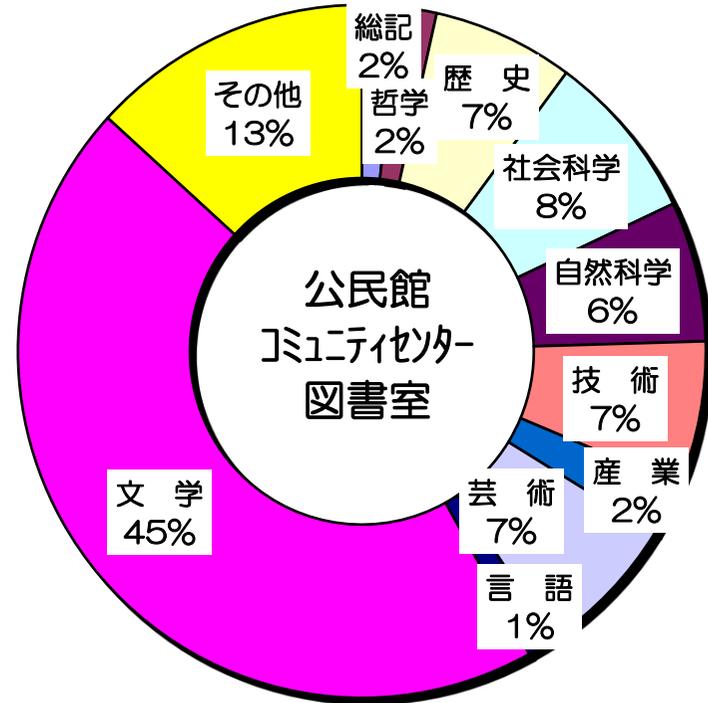
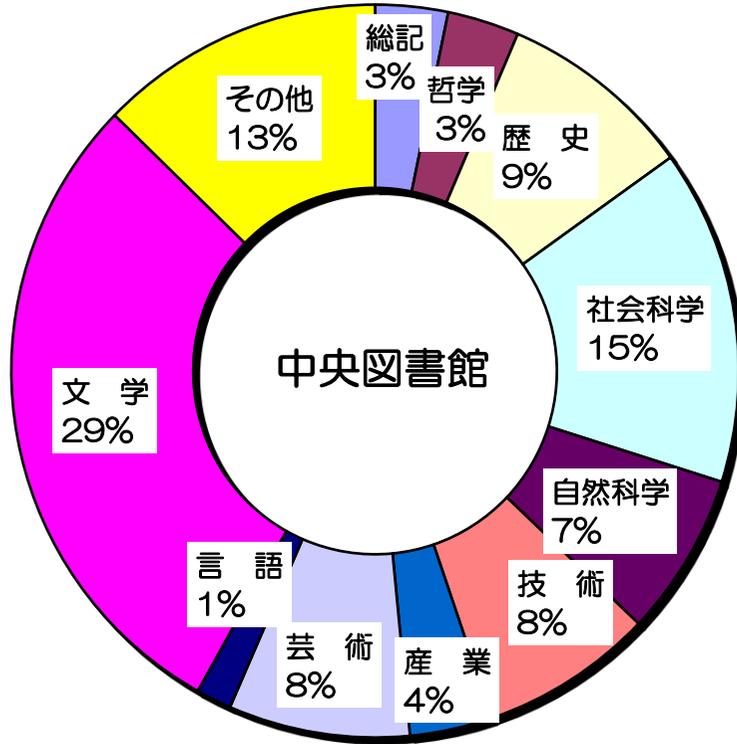
内 容	対 象	訪問学校名	実施日
図書修理・選書方法	図書ボランティア	京葉小学校	平成 22 年 9 月 15 日
ブックトーク「平和」	6年生	白幡小学校	平成 22 年 9 月 16 日
おはなし会	1年生	若葉小学校	平成 22 年 9 月 29 日
ブックトーク「へんしん」	1年生	牧園小学校	平成 22 年 10 月 5 日
ブックトーク「日本の笑い話 (落語・小説等)」	4年生	白幡小学校	平成 22 年 10 月 19 日
ブックトーク「勇気・相手の気持ちがわかる等の話」	5年生	白幡小学校	平成 22 年 10 月 21 日
ブックトーク「仲間を大切に話す話」	2年生	白幡小学校	平成 22 年 11 月 4 日
ブックトーク「本に興味を持てるような話」・おはなし会	1年生	白幡小学校	平成 22 年 11 月 5 日
ブックトーク「本に興味を持てるような話」・おはなし会	1・2年生	東海小学校	平成 22 年 11 月 9 日
図書修理	図書ボランティア	若葉小学校	平成 22 年 11 月 17 日
ブックトーク「友人の良さやあたたかさを感じられる本」	3年生	白幡小学校	平成 22 年 11 月 30 日
おはなし会	1・2・3年生	辰巳台西小学校	平成 22 年 11 月 30 日

ブックトーク「年末年始の行事についての話」	1・2年生	光風台小学校	平成22年12月1日
おはなし会	2年生	石塚小学校	平成22年12月10日
ブックトーク「しごと」	4年生	石塚小学校	平成22年12月10日
おはなし会	高校1・2・3年生	市原特別支援学校	平成22年12月14日
ブックトーク「冬のこわい話」	4年生	辰巳台西小学校	平成22年12月15日
ブックトーク「動物のふしぎとお話」	5年生	辰巳台西小学校	平成22年12月15日
ブックトーク「友情・絆」	6年生	辰巳台西小学校	平成22年12月15日
おはなし会	小学部1・3年生 重複クラス	市原特別支援学校	平成22年12月21日
おはなし会	小学部2・4・5・6年生 中等部A・B	市原特別支援学校	平成23年1月13日
図書修理	図書ボランティア	白金小学校	平成23年1月14日
ブックトーク「せつぶん」	1・2・3・4年生	戸田小学校	平成23年1月25日
ブックトーク「寒い・・・ソクソク」	5・6年生	戸田小学校	平成23年1月25日

参 考 资 料



請求記号別蔵書比 平成22年度末現在



図書館蔵書統計

1. 請求記号別蔵書数

平成23年3月31日現在

資料区分		総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
施設名													
中央図書館		22,340	22,063	60,047	102,338	49,886	53,153	25,478	55,787	10,882	202,000	87,843	691,817
電 算 オ ン ラ イ ン 化 施 設	姉崎公民館	221	389	1,730	1,529	1,684	2,101	787	1,824	292	16,520	3,480	30,557
	有秋公民館	290	254	1,094	873	974	1,261	390	924	235	7,581	3,238	17,114
	五井公民館	1,197	1,671	4,795	9,127	4,244	3,423	1,443	4,064	966	27,954	6,683	65,567
	国分寺公民館	264	263	1,392	1,646	1,734	1,524	445	1,350	264	8,059	3,147	20,088
	八幡公民館	371	476	1,837	1,365	1,537	2,145	752	1,968	364	18,083	3,629	32,527
	辰巳公民館	363	420	1,364	1,269	1,579	1,734	699	1,903	405	11,174	4,150	25,060
	菊間 コミュニティセンター	255	534	1,250	1,425	1,560	1,744	432	1,801	265	9,613	2,006	20,885
	市津公民館	287	330	1,450	1,451	1,498	1,637	590	1,916	229	9,895	3,961	23,244
	ちはら台 コミュニティセンター	976	435	1,659	1,982	1,883	1,733	678	1,449	393	11,201	3,745	26,134
	三和 コミュニティセンター	484	479	1,358	1,503	1,403	1,618	494	1,447	256	8,835	2,058	19,935
	南総公民館	654	530	2,764	2,989	2,160	2,384	1,056	3,036	492	12,525	4,911	33,501
	加茂公民館	221	278	1,414	1,028	1,501	1,244	434	1,083	183	7,880	3,038	18,304
	小計	5,583	6,059	22,107	26,187	21,757	22,548	8,200	22,765	4,344	149,320	44,046	332,916
合計	27,923	28,122	82,154	128,525	71,643	75,701	33,678	78,552	15,226	351,320	131,889	1,024,733	

※中央図書館の”その他”には視聴覚資料を含む

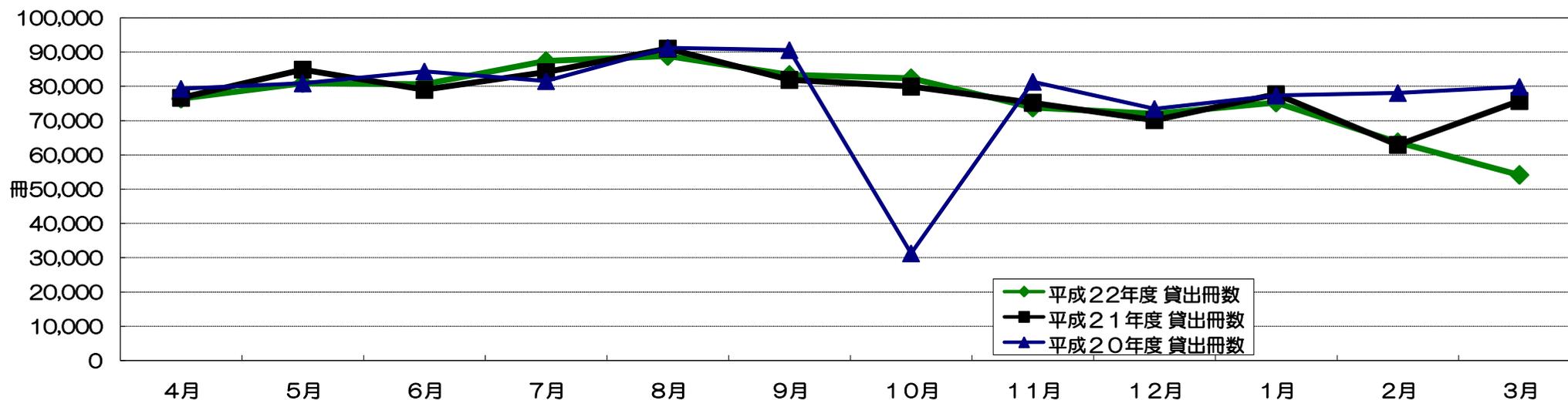
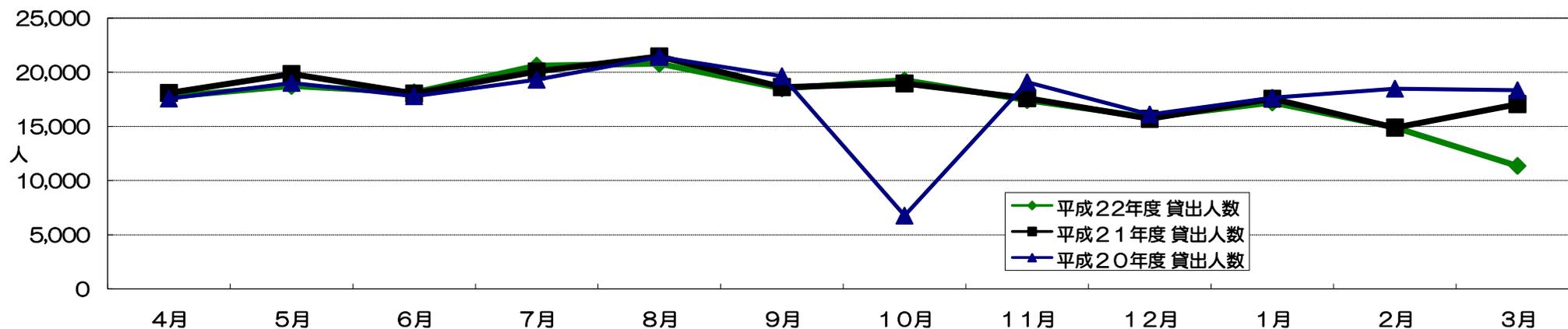
2. 資料区分別蔵書数

平成23年3月31日現在

資料区分 施設名	個人貸出資料									禁帯資料			団体貸出資料			視聴覚資料	合計
	一般図書	文庫	大活字本	児童図書	絵本	紙芝居	雑誌	青少年図書	外国語図書	郷土関係図書	一般参考図書	児童参考図書	一般図書	児童図書	絵本		
中央図書館	407,832	50,250	2,581	66,268	35,057	2,059	35,855	11,535	2,678	10,654	19,337	486	16,633	16,730	13,862	11,721	703,538
電 算 オ ン ラ イ ン 化 施 設	姉崎公民館	17,009	3,417	301	6,073	3,364	116			120	157	0					30,557
	有秋公民館	9,710	33		3,964	3,122	116			11	155	3					17,114
	五井公民館	39,006	5,582	1	12,697	6,326	357			113	1,412	73					65,567
	国分寺公民館	11,065	197	46	5,203	2,982	165			75	347	8					20,088
	八幡公民館	17,079	4,487		6,811	3,431	198			286	204	31					32,527
	辰巳公民館	11,372	1,124		8,079	4,026	124			44	219	72					25,060
	菊間 コミュニティセンター	14,716	562		3,373	1,813	193		1	19	180	28					20,885
	市津公民館	12,752	657		5,703	3,804	157			24	123	24					23,244
	ちはら台 コミュニティセンター	12,683	2,228	235	6,616	3,530	215			66	418	143					26,134
	三和 コミュニティセンター	13,701			3,857	1,964	94		1	42	275	1					19,935
	南総公民館	20,869	731		5,714	4,699	212			475	762	39					33,501
加茂公民館	9,643	67	90	5,141	2,979	59			26	289	10					18,304	
合計	597,437	69,335	3,254	139,499	77,097	4,065	35,855	11,537	2,678	11,955	23,878	918	16,633	16,730	13,862	11,721	1,036,454

3. 月別貸出数の推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
平成22年度	貸出人数	17,749	18,740	18,147	20,609	20,793	18,506	19,261	17,425	15,844	17,213	14,909	11,358	210,554
	貸出冊数	76,351	80,901	80,603	87,370	88,823	83,302	82,328	73,762	71,978	75,218	63,617	54,098	918,351
平成21年度	貸出人数	18,099	19,861	18,044	20,090	21,470	18,640	18,979	17,609	15,707	17,566	14,887	17,066	218,018
	貸出冊数	76,601	84,848	78,969	84,141	90,990	81,868	79,914	75,191	70,098	77,693	62,874	75,712	938,899
平成20年度	貸出人数	17,582	19,028	17,800	19,319	21,431	19,646	6,776	19,104	16,125	17,660	18,498	18,361	211,330
	貸出冊数	79,272	80,852	84,355	81,524	91,200	90,566	31,259	81,320	73,421	77,304	78,046	79,856	928,975



購入逐次刊行物（雑誌） 平成23年度

週刊

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
1	ア	AERA	朝日新聞社	3年	月曜日
2		an・an	マガジンハウス	3年	水曜日
3	エ	エコノミスト	毎日新聞出版局	3年	月曜日
4	サ	週刊サッカーダイジェスト	日本スポーツ企画出版社	永年	火曜日
5		週刊サッカーマガジン	ハースポーツマガジン社	永年	火曜日
6		サンデー毎日	毎日新聞社	3年	火曜日
7	シ	週刊朝日	朝日新聞社	3年	火曜日
8		週刊女性	主婦と生活社	3年	火曜日
9		週刊新刊全点案内	図書館流通センター	3年	火曜日
10		週刊新潮	新潮社	3年	木曜日
11		週刊グイメント	グイメント社	3年	月曜日
12		週刊東洋経済	東洋経済新報社	永年	月曜日
13		週刊文春	文芸春秋	3年	木曜日
14		週刊ベースボール	ハースポーツマガジン社	3年	月曜日
15	タ	TIME	New york. Time	永年	火曜日
16	ニ	日経ビジネス	日経BP	3年	金曜日
17		ニュースウィーク日本語版	TBSブリタニカ	永年	水曜日
18		Newsweek	NewYork. Newsweek	永年	火曜日

隔週刊等

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
1	キ	キネマ旬報	キネマ旬報	5年	5・20日
2	サ	サライ	小学館	5年	木曜日
3	シ	ジュリスト	有斐閣	永年	10・25日
4	ス	Sports Graphic Number	文芸春秋	5年	木曜日
5	タ	Tarzan	マガジンハウス	5年	第2・4水曜日
6	ト	Driver	八重洲出版	5年	5・20日
7	ニ	日経パソコン	日経BP	5年	木曜日
8	ノ	non'no	集英社	5年	5・20日
9	ハ	Hanako	マガジンハウス	3年	第2・4木曜日
10	ヒ	ぴあ	ぴあ	3年	第1・3木曜日
11	フ	婦人公論	中央公論社	5年	7・22日
12		PRESIDENT	プレジデント社	5年	第2・4月
13	モ	モノ・マガジン	ワールドフォトプレス	5年	2・16日

月刊等

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
1	ア	あうる	図書館の学校	永年	奇数月第一木曜日
2		AERA ENGLISH	朝日新聞社	5年	23日
3		AERA With Kids	朝日新聞社	5年	季刊

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
4		アサヒカメラ	朝日新聞社	5年	20日
5		新しい住まいの設計	扶桑社	5年	21日
6		アントレ	リクルート	5年	27日
7	イ	いきいき	ユーリーグ	5年	10日
8		磯投げ・情報	パースポータルマガジン社	5年	25日
9		一枚の絵	一枚の絵	5年	21日
10		遺伝	裳華房	5年	偶数月25日
11		田舎暮らしの本	宝島社	5年	3日
12		いぬのきもち	パネットコーポレーション	5年	10日
13	ウ	With	講談社	5年	28日
14		VERY	光文社	5年	28日
15		潮	潮	5年	5日
16	エ	栄養と料理	女子栄養大学出版部	5年	9日
17		SFマガジン	早川書房	5年	25日
18		ESSE	フジテレビジョン	5年	7日
19		NHK趣味の園芸	日本放送出版協会	永年	16日
20		NHKきょうの健康	日本放送出版協会	永年	16日
21		NHKきょうの料理	日本放送出版協会	永年	16日
22		園芸ガイド	主婦の友	5年	奇数月8日
23		演劇界	演劇界	5年	27日
24		演劇ぶっく	演劇ぶっく	5年	奇数月9日
25	オ	大きな時刻表	交通出版社	5年	季刊
26		オール読物	文藝春秋	5年	5日
27		音楽の友	音楽の友社	5年	18日
28	カ	ガーデン&ガーデン	山と溪谷社	5年	季刊
29		科学	岩波書店	永年	25日
30		化学経済	化学工業日報社	5年	1日
31		かがくのとも	福音館書店	永年	3日
32		岳人	東京新聞出版局	5年	15日
33		学校図書館	学校図書館協議会	永年	10日
34		家庭画報	世界文化社	5年	1日
35		韓国語ジャーナル	アルク	5年	季刊
36	キ	CUTIE	宝島社	5年	12日
37		近代柔道	パースポータルマガジン社	5年	22日
38	ク	月刊クーヨン Cooyon	クヨンハウス出版部	5年	3日
39		暮らしと健康	保健同人社	永年	3日
40		暮らしの手帖	暮らしの手帖社	永年	奇数月25日
41		CLASSY	光文社	5年	28日
42		ぐるっと千葉	パマガジン	永年	25日
43		群像	講談社	5年	7日
44	ケ	経済セミナー	日本評論社	永年	12日
45		芸術新潮	新潮社	5年	25日
46		Gainer	光文社	5年	10日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
47		現代詩手帖	思想社	5年	25日
48		建築知識	エクスナレッジ	5年	20日
49		月刊剣道日本	スキージャーナル	5年	25日
50	コ	航空ファン	文林堂	5年	21日
51		厚生指標	厚生統計出版	永年	15日
52		公募ガイド	公募ガイド社	5年	9日
53		国文学 解釈と鑑賞	至文堂	永年	10日
54		月刊国民生活	国民生活センター	5年	24日
55		こころの科学	日本評論社	5年	偶数月25日
56		子どもと読書	親子読書地域文庫全国連絡会	永年	偶数月20日
57		子どもと昔ばなし	小澤昔ばなし研究所	5年	1・4・7・10月20日
58		子供の科学	誠文堂新光社	永年	10日
59		子どものしあわせ	草土文化	5年	5日
60		こどものとも	福音館書店	永年	5日
61		(0・1・2) こどものとも	福音館書店	永年	9日
62		(年少版) こどものとも	福音館書店	永年	3日
63		(年中向き) こどものとも	福音館書店	永年	10日
64		この本読んで!	出版文化産業	永年	季刊
65		こどもとしゃかん	東京子ども図書館	永年	1・4・7・10月20日
66		GOLF DIGEST	ゴルフダイジェスト社	5年	25日
67		月刊碁ワールド	日本棋院	5年	20日
68	サ	サーフィンライフ	マリン企画	5年	10日
69		ZAITEN	財界展望新社	5年	1日
70		茶道雑誌	河原書店	5年	9日
71		THE 21	PHP	5年	10日
72		散歩の達人	交通新聞社	5年	21日
73	シ	JJ	光文社	5年	23日
74		JTB時刻表	JTBパブリッシング	5年	20日
75		CNN English EXPRESS	朝日出版社	5年	6日
76		月刊自家用車	内外出版社	5年	1日
77		思想	岩波出版	5年	23日
78		CDジャーナル plus DVD	音楽出版社	5年	20日
79		児童心理	金子書房	5年	3日
80		月刊社会教育	国土社	永年	25日
81		じゃらん	リクルート	5年	1日
82		自遊人	カラット	5年	奇数月26日
83		住宅建築	建築資料研究社	永年	19日
84		趣味の山野草	枳の葉書房	5年	12日
85		将棋世界	日本将棋連盟出版部	5年	3日
86		小説現代	講談社	5年	22日
87		小説新潮	新潮社	5年	22日
88		小説宝石	光文社	5年	22日
89		食生活	全国地区衛生組織連合会	5年	10日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
90		新潮	新潮社	5年	7日
91		新潮45	新潮社	5年	18日
92		新ハイキング	新ハイキング社	5年	15日
93		新幼児と保育	小学館	5年	奇数月8日
94	ス	すてきな奥さん	主婦と生活社	5年	2日
95		すてきにハットメイド	日本放送出版協会	5年	21日
96		STEREO	音楽の友社	5年	19日
97		STORY	光文社	5年	1日
98		すばる	集英社	5年	6日
99		墨	芸術新聞社	5年	奇数月1日
100	セ	青少年問題	青少年問題	永年	1・4・7・10月1日
101		正論	産業経済新聞社	5年	1日
102		世界	岩波書店	5年	8日
103		月刊専門料理	柴田書店	5年	16日
104	ソ	装苑	文化出版局	5年	28日
105		壮快	マキノ出版	5年	16日
106	タ	ダ・ヴィンチ	メディアファクトリー	5年	6日
107		たくさんのふしぎ	福音館書店	永年	3日
108		卓球王国	卓球王国	5年	21日
109		旅の手帖	交通新聞社	5年	10日
110		旅	新潮社	5年	10日
111		たまごクラブ	ハネッコ・ホレーション	5年	15日
112		短歌	角川書店	5年	25日
113		淡交	淡交社	5年	28日
114		ダンスビュウ	モダン出版株式会社	5年	27日
115		dancyu	プレイブ社	5年	6日
116	チ	ちいさなかがくのとも	福音館書店	永年	1日
117		地方史研究	地方史研究協議会	永年	偶数月1日
118		月刊地方自治	ぎょうせい	永年	5日
119		中央公論	中央公論社	5年	10日
120		中国語ジャーナル	アルク	5年	9日
121		地理	古今書院	5年	25日
122	ツ	通訳翻訳ジャーナル	イカロス	5年	偶数月21日
123		つり人	つり人社	5年	25日
124	テ	鉄道ファン	交友社	永年	21日
125		天然生活	地球丸	5年	20日
126		月刊天文ガイド	誠文堂新光社	永年	5日
127	ト	特選街	マキノ出版	5年	3日
128		トランジスタ技術	CQ出版	5年	10日
129	ナ	ナショナルグラフィック(日本版)	日経BP出版センター	永年	30日
130	ニ	日経Woman	日経ホーム出版社	5年	7日
131		日経サイエンス	日経サイエンス	5年	25日
132		日経デザイン	日経BP	5年	24日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
133		日経トレンディ	日経ホーム出版社	5年	4日
134		日経PCビギナーズ	日経BP	5年	13日
135		日経ヘルス	日経BP	5年	2日
136		日経マネー	日経ホーム出版社	5年	21日
137		月刊日本語	アルク	5年	9日
138		日本児童文学	日本児童文学者協会	永年	奇数月9日
139		日本歴史	吉川弘文社	5年	20日
140		Newsがわかる	毎日新聞社	5年	15日
141		Newton	ニュートンプレス	永年	26日
142	ネ	ねこのきもち	猫の手帖社	5年	12日
143	ノ	農耕と園芸	誠文堂新光社	5年	23日
144	ハ	B I R D E R	文一総合出版	5年	16日
145		俳句	角川学芸出版	5年	25日
146		俳句研究	角川書店	5年	14日
147		月刊ハウジング	リクルー	5年	21日
148		月刊バスケットボール	日本文化出版	5年	25日
149		花時間	角川書店	5年	7日
150		母の友	福音館書店	5年	3日
151	ヒ	BE-PAL	小学館	5年	10日
152		B I G T O M O R R O W	青春出版社	5年	25日
153		ひよこクラブ	ハネッコ・ホールション	5年	15日
154		ひらがなタイムズ	ヤック企画	5年	5日
155	フ	F E M A L E	ブティック社	5年	28日
156		月刊福祉	全国社会福祉協議会	5年	6日
157		婦人画報	アソット婦人画報社	5年	7日
158		婦人之友	日本婦人団体連合会	5年	12日
159		PLUS1	主婦の友社	5年	奇数月7日
160		ふらんす	白水社	5年	24日
161		P r e - m o	主婦の友社	5年	15日
162		文学界	文芸春秋	5年	7日
163		月刊文化財	第一法規出版	永年	15日
164		文芸春秋	文芸春秋	5年	10日
165	ハ	B a b y - m o	主婦の友社	5年	15日
166	ホ	V O I C E	PHP研究所	5年	10日
167		房総及び房総人	房総社	永年	1日
168		法律時報	日本評論社	永年	27日
169		POPEYE	マガジックス	5年	10日
170		盆栽世界	新企画出版局	5年	6日
171		本の雑誌	集英社	5年	10日
172	マ	M A D O 美術の窓	生活の友社	5年	20日
173		marisol	集英社	5年	7日
174		M a r i n e D i v i n g	水中造形ソナー	5年	10日
175	ミ	ミステリーマガジン	早川書房	5年	25日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
176		ミセス	文化出版局	5年	7日
177		みんなのうた	日本放送出版協会	永年	奇数月18日
178		MEN' S CLUB	アソット婦人画報社	5年	10日
179		MEN' S NON・NO	集英社	5年	10日
180	モ	MORE	集英社	5年	28日
181		月刊MOE	白泉社	5年	3日
182		モーターサイクリスト	八重洲出版	5年	1日
183	ヤ	山と溪谷	山と溪谷社	5年	15日
184	ユ	ゆうゆう	主婦の友社	5年	1日
185	ラ	ランナース	ランナース	5年	22日
186	リ	LEE	集英社	5年	7日
187		陸上競技マガジン	ハースポーツマガジン社	5年	14日
188		旅行読売	読売新聞社	5年	2日
189	レ	歴史読本	新人物往来社	5年	24日
190		レコード芸術	音楽の友社	5年	20日
191	ワ	和楽	小学館	5年	6日

○ 市原市立中央図書館設置条例

平成3年3月25日

条例第2号

(趣 旨)

第1条 この条例は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の設置に関し必要な事項を定めるものとする。

(設 置)

第2条 市は、市民の教育と文化の発展に寄与するため、中央図書館を設置する。

(名称及び位置)

第3条 中央図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称 市原市立中央図書館

位 置 市原市五井8182番地の2

(図書館協議会)

第4条 中央図書館に、図書館法（昭和25年法律第118号）第14条第1項の規定により、市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、12人以内とする。

3 委員の任期は、2年とし、再任されることを妨げない。

4 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委 任)

第5条 この条例に定めるもののほか、中央図書館に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成3年9月30日教委規則第8号で平成3年11月27日から施行)

(市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例の一部改正)

2 市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例（昭和38年市原市条例第85号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則

この条例は、平成17年11月28日から施行する。

○ 市原市立中央図書館管理運営規則

平成3年7月3日

教委規則第7号

(趣旨)

第1条 この規則は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 中央図書館の開館時間は、午前9時30分から午後5時まで（水曜日及び金曜日にあたっては、午後7時まで）とする。ただし、中央図書館長（以下「館長」という。）は特に必要と認めるときは、これを臨時に変更することができる。

2 館長は、前項ただし書の規定により臨時に開館時間を変更したときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

(休館日)

第3条 中央図書館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。ただし、館長が管理上必要があると認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 月曜日

(2) 12月29日から翌年の1月3日まで（月曜日にあたる日を除く。）

(3) 毎月の末日（その日が土曜日、日曜日又は前2号に掲げる日にあたるときは、その日前においてその日に最も近い土曜日、日曜日又は前2号に掲げる日でない日）

(4) 特別整理期間（1回につき15日以内で、年2回館長が定める日をいう。以下同じ。）

2 前項第1号の規定にかかわらず、5月3日、4日又は5日が月曜日である場合にあっては、当該日を開館する日とし、同月の6日を休館日とする。

3 館長は、特別整理期間を定めたとき、臨時に休館日を変更したとき、及び臨時に休館日を定めたときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

(入館の制限)

第4条 館長は、公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められる者及び館長の指示に従わない者に対し、入館を拒否し、又は退館を命ずることができる。

(館内利用)

第5条 図書、記録、視聴覚資料その他の資料（以下「図書館資料」という。）を中央図書館内で利用する者は、館長の指示に従い所定の場所において利用しなければならない。

(貸出し)

第6条 館長が指定した図書館資料は、貸出しをしないものとする。

2 図書館資料の貸出しを受けようとするもの（第9条第1項に規定する同種施設間貸出しを受けようとするものを除く。）は、図書利用カード（別記第1号様式）により館長に申し込まなければならない。この場合において、市原市教育委員会（以下「教

育委員会」という。)が指定する市の施設から交付された図書利用カードにより当該申込みをすることができる。

- 3 前項の図書利用カードの交付を受けようとするものは、図書利用カード交付申請書(別記第2号様式)により館長に申込みをし、当該交付を受けるものとする。この場合において、当該申込みをしようとするものは、身分証明書、運転免許証その他の貸出しを受ける資格を証明するものを提示しなければならない。
- 4 図書利用カードの交付を受けたものは、図書利用カードを亡失し、若しくは破損したとき、又は前項の図書利用カード交付申込書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに市原市立中央図書館図書利用カード亡失・破損・変更届出書(別記第3号様式)により館長に届け出なければならない。
- 5 図書利用カードを亡失又は破損した場合の図書利用カードの再交付については、第3項の規定を準用する。
- 6 交付された図書利用カードは、他人に貸与してはならない。
- 7 図書利用カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けることができる資格を失ったとき、又は図書利用カードが不用になったときは、速やかに当該利用カードを館長に返却しなければならない。

(個人貸出し)

第7条 図書館資料の個人貸出しを受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 本市に住所を有する者
 - (2) 市内に勤務し、又は通学する者
 - (3) その他館長が特に必要と認める者
- 2 個人貸出しを受けることができる図書館資料の数は、視聴覚資料以外の図書館資料にあっては1人10冊(教育委員会が指定する市の施設から貸出しを受けることができる資料数を含む。)以内とし、視聴覚資料にあっては1人2点以内とする。
 - 3 図書館資料の個人貸出しの期間は、2週間以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮し、又は貸出期間内に申し出た者に対してのみ、2週間の限度として貸出期間を延長することができる。
 - 4 個人貸出しを受けた図書館資料は、他人に貸与してはならない。
 - 5 図書館資料の個人貸出しを受けた者は、中央図書館のほか、教育委員会が指定する施設に当該図書館資料を返却することができる。

(団体貸出し)

第8条 図書館資料の団体貸出しを受けることができる団体は、市内の官公署、学校、社会教育関係団体その他の団体で館長が適当と認めるものとする。

- 2 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料以外の図書館資料の数は、1団体300冊以内とする。
- 3 視聴覚資料以外の図書館資料の団体貸出しの期間は、3月以内とする。ただし、館

長が特に必要があると認めるときは、これを短縮することができる。

- 4 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料の数及び貸出期間は、館長が定める。
(同種施設間貸出し等)

第9条 図書館資料の同種施設間貸出しを受けることができる施設は、社会教育法（昭和24年法律第207号）第21条第1項の規定により本市が設置する公民館その他の施設で館長が適当と認めるものとする。

- 2 前項に規定するもののほか、同種施設間貸出し及び借受けに必要な事項は、館長が定める。
(寄贈及び寄託)

第10条 中央図書館に図書館資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託申込書（別記第4号様式）を提出し、承認を受けなければならない。

- 2 教育委員会は、前項の承認をしたときは、寄贈者又は寄託者に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託承認通知書（別記第5号様式）により通知するものとする。
- 3 図書館資料の寄贈及び寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。
- 4 寄託された図書館資料の取扱いについては、市の所有に属する図書館資料の取扱いの例による。
- 5 教育委員会は、寄託された図書館資料をやむを得ない理由により亡失し、汚損し、又は破損した場合は、その責めを負わないものとする。

(複製)

第11条 調査研究のため図書館資料の複製物の交付を受けようとする者は、館長に市原市立中央図書館資料複製申込書（別記第6号様式）を提出しなければならない。

- 2 館長は、前項の申込みがあったときは、次の各号に掲げる場合を除き、複製物を交付するものとする。
 - (1) 著作権法（昭和45年法律第48号）その他の法令に違反するとき。
 - (2) 複製により図書館資料に損傷を与えるおそれがあるとき。
 - (3) その他館長が不適當と認めるとき。

- 3 前項の規定により複製の交付を受けた者は、実費相当額を納めなければならない。
(損害賠償)

第12条 中央図書館の利用者は、図書館資料を亡失し、又は著しく汚損若しくは破損したときは、その旨を館長に市原市立中央図書館資料亡失・汚損・破損届（別記第7号様式）により届け出なければならない。

- 2 前項の場合において、当該利用者は当該図書館資料に相当するものを納付し、又はその損害を賠償しなければならない。
(視聴覚ホール及び集会室の利用)

第13条 視聴覚ホール及び集会室を利用しようとするものは、あらかじめ館長に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用申込書（別記第8号様式）を提出し、承認

を受けなければならない。

- 2 館長は、前項の承認をしたときは、視聴覚ホール及び集会室の利用者に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用承認通知書（別記第9号様式）により通知するものとする。
- 3 館長は、中央図書館の事業に適合しないと認めるとき、及び管理上支障があると認めるときは、利用を承認してはならない。
- 4 館長は、利用を承認した後において、次の各号の一に該当すると認める場合は、利用条件を変更し、又は利用を停止し、若しくは利用の承認を取り消すことができる。
 - (1) 利用目的が承認の内容と相違したとき。
 - (2) 利用者がこの規則に違反したとき。
 - (3) 災害により視聴覚ホール及び集会室の利用ができなくなったとき。
 - (4) その他中央図書館の管理運営上支障があるとき。
- 5 視聴覚ホール及び集会室の利用者は、中央図書館の職員が中央図書館の管理上の必要により入室を要求したときは、これを拒むことができない。

（図書館協議会）

第14条 市原市立中央図書館設置条例（平成3年市原市条例第2号。以下「条例」という。）第4条に規定する市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長を置き、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。
- 4 協議会は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。
- 5 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 6 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 協議会の庶務は、中央図書館において処理する。

（委任）

第15条 この規則に定めるもののほか、中央図書館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この規則は、条例の施行の日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則の施行の際、現に教育委員会にこの規則別記第2号様式と同様の様式の図書利用カード交付申込書により図書利用カードの交付申込みをし教育委員会からこの規則別記第1号様式と同様の様式の図書利用カードの交付を受けている者は、この規則第6条第3項の規定により図書利用カード交付の申込みをし当該図書利用カードの

交付を受けている者とみなし、当該図書利用カード交付申込書及び当該図書利用カードは、それぞれこの規則第6条第3項の図書利用カード交付申込書及びこの規則第6条第2項の図書利用カードとみなす。

附 則（平成5年3月31日教委規則第3号）

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則（平成10年3月30日教委規則第3号）

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則（平成13年4月27日教委規則第8号）

この規則は、平成13年5月1日から施行する。

附 則（平成15年3月10日教委規則第1号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成17年3月28日教委規則第5号）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成17年4月28日教委規則第7号）

この規則は、平成17年5月1日から施行する。

○ 視聴覚ライブラリーの利用に関する規則

昭和41年6月28日

教育委員会規則第6号

(趣 旨)

第1条 この規則は、視聴覚ライブラリーに備付ける視聴覚教材、機材の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(視聴覚教材、機材の範囲)

第2条 この規則において「視聴覚教材、機材」とは、視聴覚ライブラリーの教材、機材として、市原市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が所管する視聴覚教育に必要な教材および機械類のうち、次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 16ミリ発声映写機および付属部品
- (2) ビデオプロジェクターおよび付属部品
- (3) スライド映写機
- (4) OHP
- (5) 16ミリ映画フィルム
- (6) ビデオソフトテープ
- (7) ワイヤレスアンプ
- (8) 暗幕
- (9) 移動用スクリーン
- (10) 16ミリフィルム修理部品
- (11) その他教材、機材に関するもの利用するものの範囲)

第3条 市原市内に住所を有するものでなければ、視聴覚教材、機材を利用することができない。

(利用の承認)

第4条 視聴覚教材、機材を利用しようとするものは、視聴覚教材、機材利用申込書（別記第1号様式）を教育長に提出し、その承認を受けなければならない。

(利用の期間)

第5条 視聴覚教材、機材の利用期間は、5日以内とする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(利用の禁止)

第6条 第4条の規定により利用の承認を受けたもの（以下「利用者」という。）は、視聴覚教材、機材を私用のために利用し、または営利を目的として利用してはならない。

(転貸しの禁止)

第7条 利用者は、視聴覚教材、機材を第三者に転貸してはならない。

(映写機の使用基準)

第8条 第2条第5号の映画フィルムを映写する映写機は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録されたものでなければならない。

(映写機を操作する者の資格)

第9条 第2条第1号の映写機、または映画フィルムを映写する映写機を操作する者は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録した者でなければならない。

(滅失等の報告および損害の責任)

第10条 利用者は、視聴覚教材、機材が滅失し、またはき損したときは、すみやかにその旨を教育長に報告しなければならない。

2 利用者は、その責めに帰すべき事由により、視聴覚教材、機材を滅失し、またはき損したときはこれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(返 納)

第11条 利用者は、視聴覚教材、機材の返納にあたり、視聴覚教材、機材利用報告書(別記第2号様式)を教育長に提出しなければならない。

(委 任)

第12条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和41年7月1日から施行する。

附 則(昭和63年3月31日教委規則第2号)

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則(平成元年4月1日教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成13年3月29日教委規則第5号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成16年5月1日教委規則第5号)

この規則は、平成16年5月1日から施行する。

附 則(平成17年3月28日教委規則第3号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

図 書 館 年 報

《平成22年度》

編集・発行 平成23年7月発行
市原市立中央図書館
Address 〒290-0056
市原市五井8182番地の2
TEL 0436(23)4946
Fax 0436(24)7777
HP <http://www.library.ichihara.chiba.jp/>
E-mail info@library.ichihara.chiba.jp